

図書だより

平成28年11月14日

京都市立川岡小学校

図書館部

11月号

いつのまにか、季節はすっかり秋ですね。秋は気候的に涼しくなり、とても過ごしやすいです。また、「秋のつるべ落とし」と表現されるように、日暮れが早くなります。そして、夏と比べると、夜が長く感じられることから、その時間は読書をするのにふさわしいとされています。「読書の秋」を楽しんでください。

本を楽しく読んでみよう！

今回は、本を楽しく読むために、ぜひみなさんに取り組んでほしいことをしようかします。「だって だつての おばあさん」という、さのようなさんが書いた絵本があります。これは、1年生の国語の下の教科書にのっています。この絵本を使って、「楽しく読むための方法」をしようかしたいと思います。

だいたい

「どんな内よの本かな？」と予想する。悲しいお話なのか、楽しいお話なのか、考えてみる。

ひょうし 表紙

絵を見て、思ったことや気がついたことを考える。

おばあさんと女の子がいるな。登場人物は2人なのかな。

女の子はつりざおをもっているな。



おなじほうこうを見ているな。何を見ているのかな。

このように、表紙だけでたくさんのことを考えることができます。表紙を見て予想したことを元に読み進めていくと、たくさん発見があります。

読み終わったときに、予想とあっていたことや、ちがっていたことを考えてみるといいですね。

おばあさんの表情はやさしいな。女の子はすねているのかな？

おうちのひととよもう!

「二十四節気 (にじゅうし せっき)」

日本では、それぞれの季節に合わせたお祭りがあったり、桜や紅葉を見て楽しんだり、昔から季節の移り変わりを大切にしていました。二十四節気とは、一年を春・夏・秋・冬の季節に分け、それぞれをさらに6分割した24の期間に名前をつけたものです。現在でも、季節の節目を示す言葉として使われています。

有名なのは、「春分」「夏至」「秋分」「冬至」などがありますね。2016年の「二十四節気」を、紹介します。

春 (2~4月)		夏 (5~7月)		秋 (8~10月)		冬 (11~12月, 1月)	
立春 <small>りっしゅん</small>	2月4日	立夏 <small>りっか</small>	5月5日	立秋 <small>りっしゅう</small>	8月7日	立冬 <small>りっとう</small>	11月7日
雨水 <small>うすい</small>	2月19日	小満 <small>しょうまん</small>	5月20日	処暑 <small>しょしょ</small>	8月23日	小雪 <small>しょうせつ</small>	11月22日
啓蟄 <small>けいちつ</small>	3月5日	芒種 <small>ぼうしゆ</small>	6月5日	白露 <small>はくろ</small>	9月7日	大雪 <small>たいせつ</small>	12月7日
春分 <small>しゅんぶん</small>	3月20日	夏至 <small>げし</small>	6月21日	秋分 <small>しゅうぶん</small>	9月22日	冬至 <small>とうじ</small>	12月21日
清明 <small>せいめい</small>	4月4日	小暑 <small>しょうしょ</small>	7月7日	寒露 <small>かんろ</small>	10月8日	小寒 <small>しょうかん</small>	1月6日
穀雨 <small>こくう</small>	4月20日	大暑 <small>たいしょ</small>	7月22日	霜降 <small>そうこう</small>	10月23日	大寒 <small>たいかん</small>	1月21日

これらの中で、「きれいだな。」「情景が思い浮かぶな。」という言葉はありますか。たくさん言葉があって、覚えきれないかもしれませんが、まずはふっと心が動いた言葉に注目してみてください。そして、その言葉の意味を調べて、ぜひ覚えてみてくださいね。

にじいろぶんこの読書絵はがき



読書絵はがきのコーナーに、新しくかいたものをはりました。友だちのおすすめの本を読みましょう!

